



# えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう  
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ か ほつこう  
令和2年2月10日発行

がっこうもくひょう 学校目標 ゆたかな心をもち、ともに学び合う子どもの育成



## 6年 能楽体験

ねん のうがくたいけん  
日本の伝統文化である能の本格的な囃子を鑑賞したり、体験したりすることで邦楽に親しむことをねらいとして6年生が29日(水)に能楽囃子体験を行いました。



今回は、大倉流小鼓十六世宗家大倉源次郎さんをはじめ能役者4名が来校してくれました。はじめは、能楽囃子の生演奏を鑑賞しました。そのあと、能楽で使われる笛や小鼓、大鼓、太鼓(音楽の教科書に「日本の楽器」として紹介されています。)のつくりや演奏の仕方について説明を受けました。そのあと実際に楽器に触れる機会を得て、音を出す体験をすることができました。最後は、6年生と能役者たちで「高砂」を歌いました。以下子どもたちの感想(抜粋)を掲載します。

- 能楽は普通の曲・音楽とちがってリズムがとても難しそうで「ここはどんなリズムで音を鳴らすのか」を意識しておかないといけないのでとてもすごいなと思いました。
- 踊り手(シデ)は、腕・あし・からだ・顔を楽器の音を聞いて、喜び・悲しみ・怒りを表してすごいなと思いました。
- 小鼓を叩いてもなかなか鳴らなかったが、最後に「ポンッ」と音が鳴ってうれしかったです。
- 横笛は、演奏する人が吹くと音が大きいくけど、自分が吹くと、音が全く出ないし、持つことも難しくてびっくりしました。

## 6年 人権フォーラム

31日(金)に6年生と大池中の1年生(三重北小に来てくれたのは、すべて三重北小の卒業生です。)人権について一緒に考える「人権フォーラム」がありました。今回は、「世界がもし100人の村だったら」という教材を使って、ワークショップ形式で行いました。子どもたちは、性別や記号等様々な情報を書いてある「役割カード」を手がかりに、司会者に指示された場所へ移動していきます。子どもたちは、「自分たちで動くことによつてすごくわかりやすかったです。自分が人数の少ない人の立場になることで困っている人の気持ちもわかりました。」「世界中には、たくさんの方が食べものに苦しんでいることがわかりました。」と振り返っていました。子どもたちは、実際に体を使いながら世界では格差や多様性があることを学ぶことができました。



No.1

### 役割カード

- 性別: 男
- 年齢: 大人
- 日本の場合の年齢: 大人
- 地域: アジア
- 言語: 中国語
- あいさつの言葉: ニーハオ
- あなたは文字が読めません

## 縄跳び集会

はじめは縄跳び名人による技の紹介と長縄で記録会を行いました。どのクラスも「これまでより回数をもと目標をみんなで心一つにして記録にチャレンジしていました。



\*保護者の皆様には、寒い中たくさんご参加いただきありがとうございました。縄跳び集会を体育館で行うことについて、学校だよりで、掲載していなかったことをお詫び申し上げます。

## 1年 昔遊び

生活科の単元でお手玉、コマ回し、あやとり



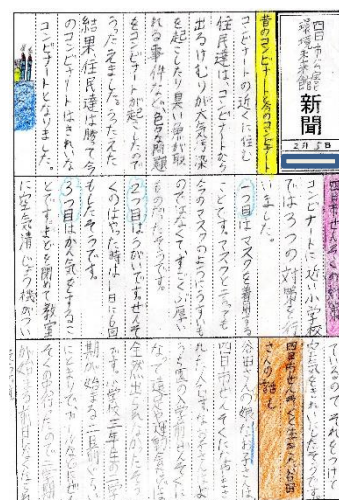
り、だるま落とし、たこあげなどいろいろな遊びに取り組んでいます。今回は、山之一色町長寿会の名人に遊び方のコツを教えてもらいました。子どもたちの中には、その日に初めてコマを回すことができたり、めんこコーナーでは、次第に「パチン」と音がでるぐらい強く地面に叩きつけられるようになっていました。また、けん玉の球を皿に何度も乗せることができるようになったり、2つのお手玉を使って遊ぶことができるようになったりしました。

\*長寿会の西脇さんからは、手作りのお手玉を寄付していただきました。中は炒った黒豆が入ってとても手触りも音も心地よいものです。

## 5年生 四日市公害について学んできました。

5年生が、5日(水)四日市公害について学ぶため、「四日市公害と環境未来館」に行きました。

展示物や語り部のお話を通して、四日市公害が起こった原因や今も苦しんでいる現状を知るとともに公害を起さないためにどうするといったかを考えるきっかけとなりました。授業後、心に残ったことを新聞にまとめました。ぜひ、教室に掲示されていますので、授業参観時にご覧ください。



## 本の寄贈や屋根の修理ありがとうございます。



読み聞かせでお世話になっている中井千保子さんから自然科学に関する本を寄贈していただきました。ありがとうございます。



また南庭にある農機具小屋の瓦が台風で飛んでしまって無残な状態になっていました。山三工業さんのご厚意で修理していただくことになりました。本当に助かります。ありがとうございます。なお工事は、2月18日(火)予定ですが、4年が作業の見学をしたり、お話を聞いたりすることになっています。プレスリリースもされるようですので、テレビの放映や新聞に掲載されるかもしれません。